

富山県版の「風の谷」のイメージ

## 1 「世界が憧れる田園」 プロデュース事業

### 地域資源 発掘調査

- Why 富山の田園地域の求心力を高めるために、「世界が憧れる田園」を目指す
- What **誰も気づいていない地域の素材**も含めて、求心力のある地域づくり・生業の再興につながる地域資源を探す
- How 全県調査 → フィールド調査(4地域) → コンセプト策定対象地域選定(1地域)

### 調査のテーマ

下記のテーマ・視点で地域資源を発掘

<探す地域資源のテーマ>

- 美しい景観
- 土地の歴史
- 食に関する文化
- エネルギー自給
- 地域で活動するコミュニティ
- 手仕事
- ウェルネス
- 生態系

<評価の視点>

- 独自性
- 持続可能性
- 相互発展性

活用することで地域と関係人口の相互の発展が見込まれるかどうか

### 全県調査

- ・デスクトップリサーチ、文献調査
- ・県内の博物館学芸員へのヒアリング
- ・県内マスメディアへのヒアリング
- ・専門家アドバイザーへのヒアリング

対象：県内全域

### フィールド調査

- ・発掘した資源の関係者に詳細ヒアリング
- ・地域の住民、事業者、自治体等にヒアリング
- ・対象地域における活動の中心となり得るプレイヤー発掘

対象：4地域

### 地域選定

調査結果をもとに「世界が憧れる田園地域」を目指すポテンシャルが高い地域を選定  
対象：1地域

### プロデュースコンセプト策定

- Why 同左
- What 地域住民等によるコンセプトに基づいた取組みをサポートし、**地域住民等による自発的な活動 → 地域資源に対して外からの評価を得る → 地域のやる気+求心力の向上**という循環を目指す
- How 発掘した資源を再編集し、地域住民等へのヒアリングを通じて、求心力向上につながるコンセプトを作成。コンセプトの実装に向けた取組みを応援。

### 地域住民等へのヒアリング

調査で発見した課題の資源化+発掘した資源の価値の再編集により、コンセプト案を作成。  
地域の住民、事業者等のステークホルダーと「検討会」を開催。「検討会」の中で、地域の方たちの目線で地域資源やコンセプトに対する意見をいただく。地域の方たちの発想を言語化することで、コンセプトを「自分ごと化」してもらうことを目指す。

### コンセプト策定

検討会の内容を踏まえて、地域のポテンシャルを再編集したコンセプトを策定。国内外からの関係人口増加を目標の中核に据え、その実現に向けた具体的な KPIと達成時期もあわせて設定。

### ワークショップ

「世界が憧れる田園地域」を目指すストーリーをコンセプトとして提案。コンセプトへの共感を広めるため、該当地域のステークホルダーや地域づくりに関心のある方を対象として、コンセプトの実装に向けた活動への意欲が高まるワークショップ等を開催  
ステークホルダーから「世界が憧れる田園地域」の実現を目指す動きが生まれることにつながる。

<重点的検討課題①>

地域の資源や特性の再評価による**求心力のある田園地域の創出**

## R7~R8 〈予定〉

### プロデュースコンセプト作成

地域資源発掘調査でフィールド調査を実施した地域において、発掘した資源をベースにプロデュースコンセプトを作成

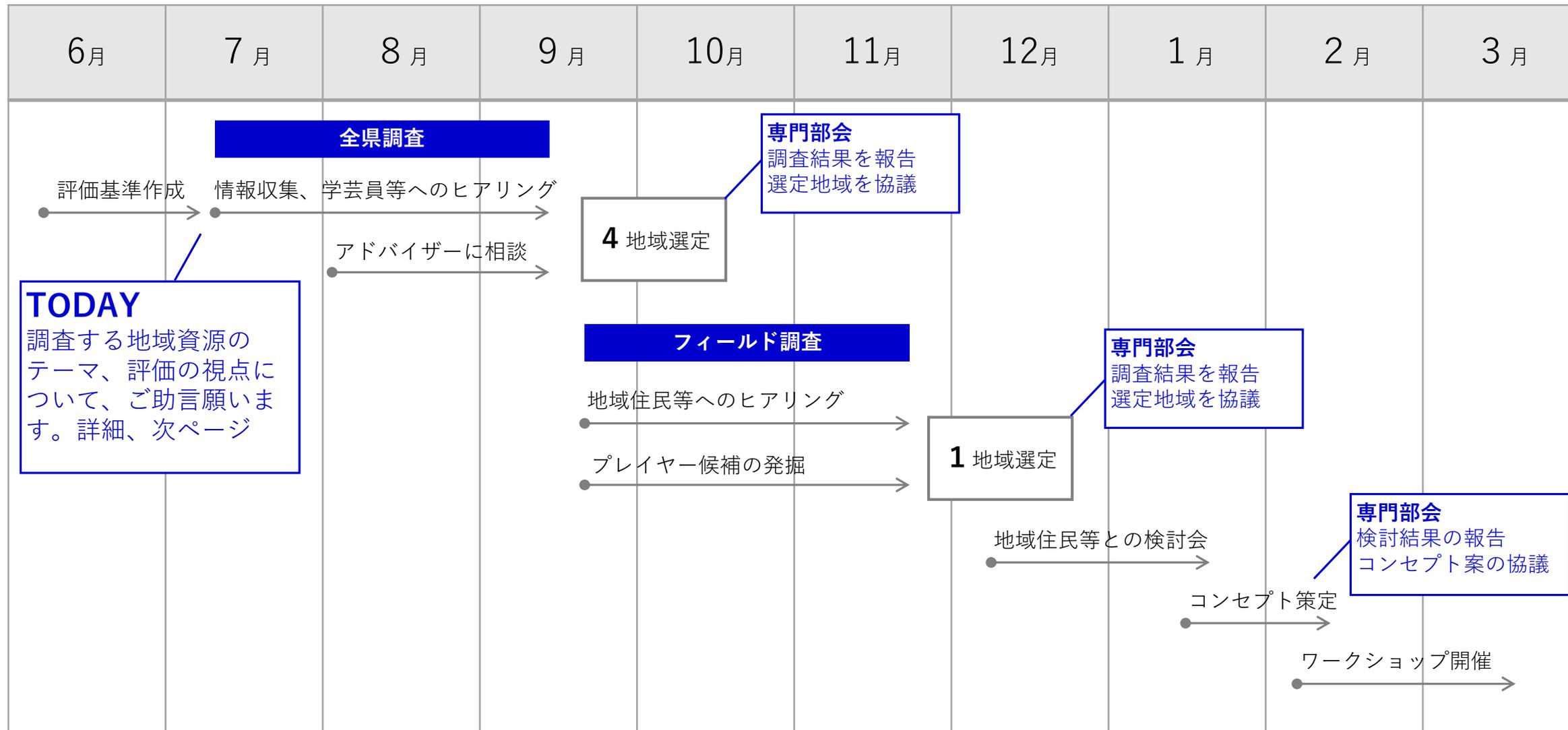
1地域/年を想定

### アドバイザー



株式会社さとゆめ  
代表取締役CEO  
嶋田俊平氏

京都大学大学院農学研究科森林科学専攻修了。大学院修了後、環境系シンクタンク・株式会社ブラック研究所に入社、9年間の勤務後、2013年に株式会社さとゆめを設立（登記は2012年）。「ふるさとの夢をかたちに」をミッションに、地方創生の戦略策定から商品開発・販路開拓、店舗の立上げ・集客支援、観光事業の運営まで、一気通貫で地域に伴走する事業プロデュース、コンサルティングを実践。  
2018年、ホテル開発・運営会社株式会社EDGEを設立し、代表取締役に就任。2019年8月には、山梨県小菅村に「700人の村がひとつのホテルに」をコンセプトとした分散型ホテル「NIPPONIA 小菅 源流の村」を開業。その他、JR東日本との共同出資会社・沿線まるごと株式会社の代表取締役も兼務。



美しい景観	自然景観や人口構造物
土地の歴史	信仰、祭り、民話
食に関する文化	貴重な食材、郷土料理、発酵文化
エネルギー自給	地域独自の小水力発電等
地域で活動するコミュニティ	相互扶助制度の結（ゆい）
手仕事	陶芸、編組品、染め物、炭焼き
ウェルネス	温泉、森林浴、アロマ
生態系	自生する植物、野生動物

「憧れ」を創出する素材



テーマに沿って発掘した地域資源について、  
1. 2. 3. の視点により評価



発掘した資源のポテンシャルを整理

評価の高い資源が集積する地域をコンセプト策定の対象地域として選定

評価の視点	1. 独自性	その土地ならではの物事・人、お金では買えない魅力
	2. 持続可能性	自然と共生する暮らし・価値を提供し続けられる仕組み
	3. 相互発展性	内外の関わりが生む維持保存を超えた発展・将来的な関係人口拡大と生業の創出性

人が手を加えることで育まれるかどうか

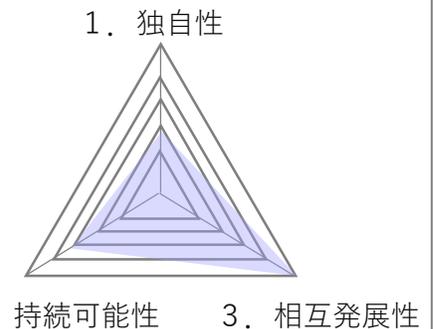
プレイヤー・コミュニティ  
が存在すると加

〈例〉

発掘した地域資源：〇〇地域の散居村景観

該当テーマ「美しい景観」

- 1. 独自性 独自性はあるものの、田んぼ自体は珍しくない
- 2. 持続可能性 枝打ちした樹木からアロマを抽出、販売可能
- 3. 相互発展性 富裕層の観光ニーズに合致、関係人口に



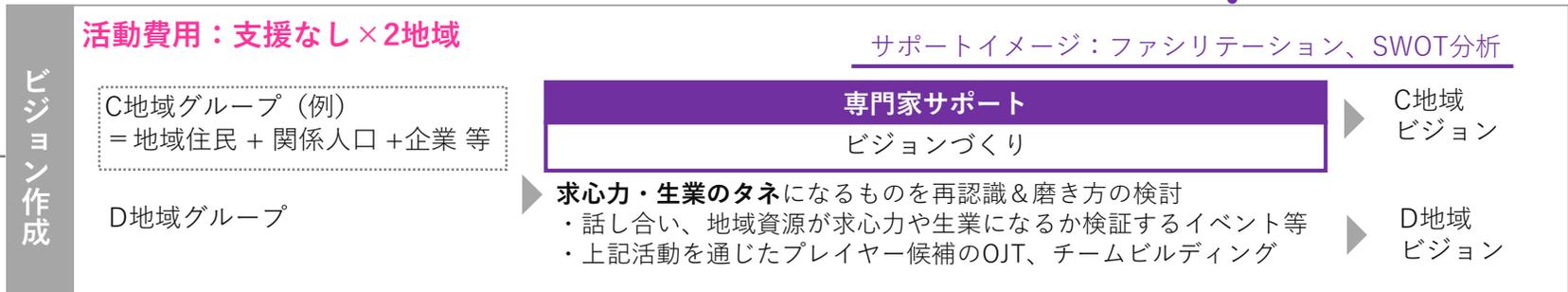
2 魅力ある田園地域づくり ビジョン&プロトタイプ創出事業

ボトムアップによるビジョンづくり・実証実験への支援

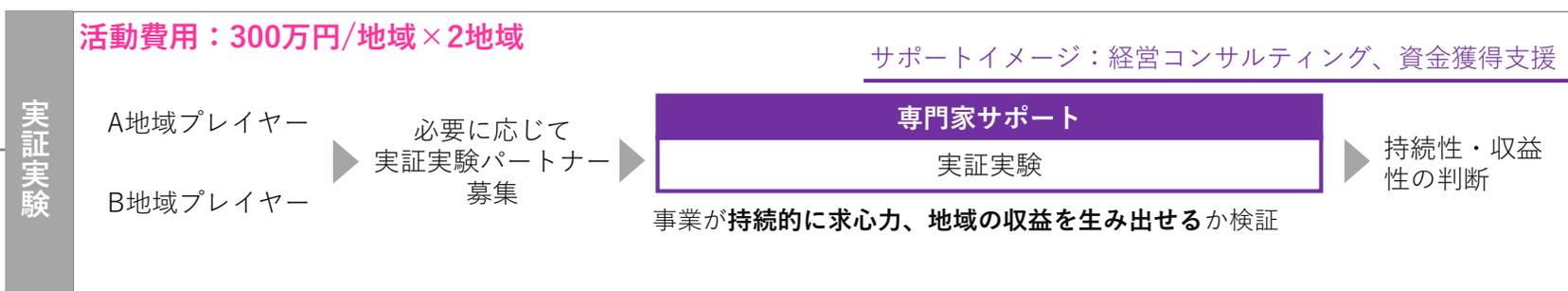
Why 地域における生業の創出と担い手の定着により、持続可能な田園地域を目指す  
 What 地域に人が根付き、お金が落ちる生業の再興を検討・実証する  
 地域のプレイヤーのOJTによる学びを支援  
 県外の関係人口や地元企業などと連携することによるチームビルディング  
 How 「世界が憧れる田園地域」を目指す団体等の活動について、フェーズに合った伴走支援により、活動・組織の自走をサポート



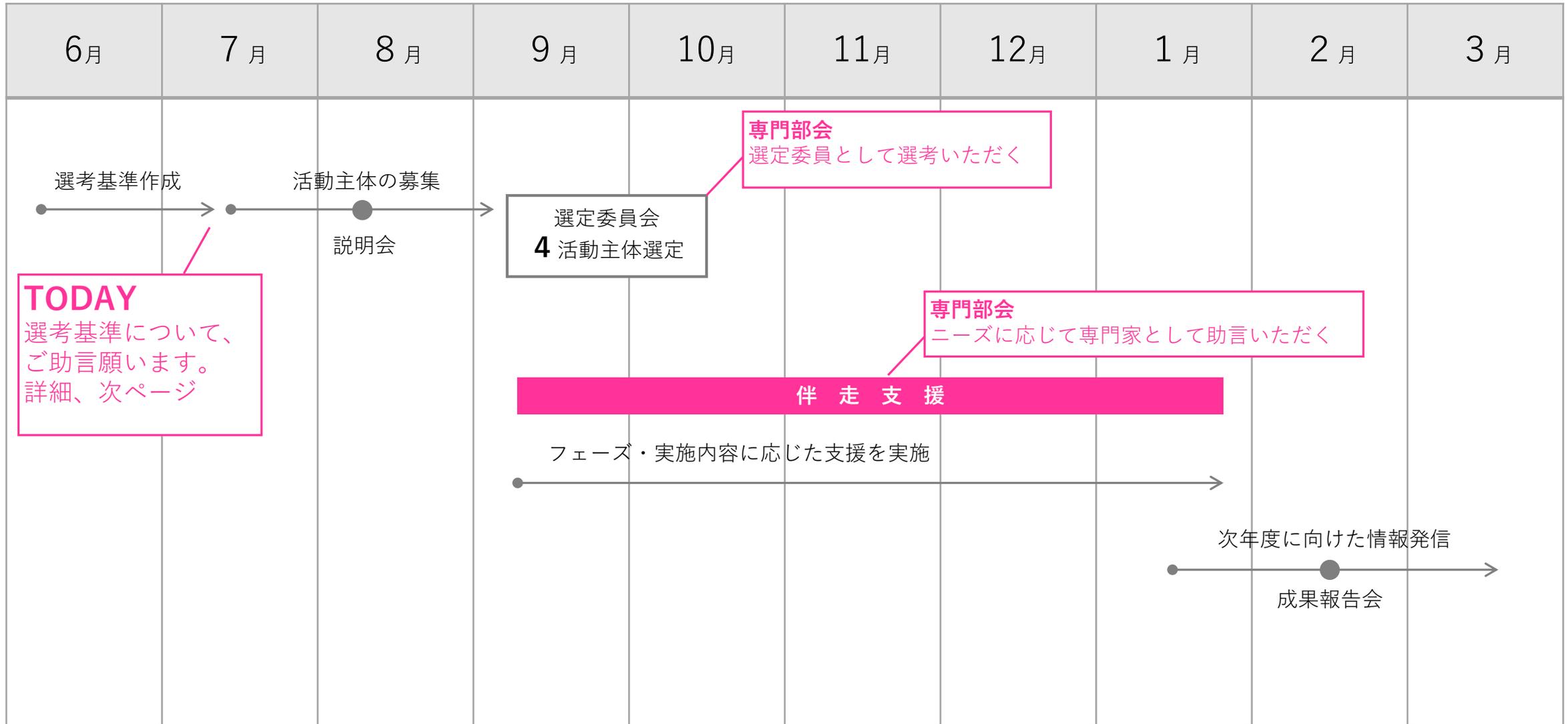
〈対象〉個人、企業、NPO、町内会、自治振興会等  
(法人格の有無を問わない)



支援対象  
地域単位での魅力ある田園地域づくりにつながる求心力・生業創出に向けたビジョンを作る活動主体



支援対象  
地域資源等を活用した持続可能な収益事業を創出する実証実験を行う活動主体



## ビジョン作成型

### この事業によって

**どんな方に** 地域課題の解決や地域資源の活用の問題意識を持っているが、どう行動していいか定まっていない方  
**何を・どうしてほしいか** チームビルディングしながら、地域資源を活用した魅力ある田園地域の創出に向けたビジョンをつくる

**「世界が憧れる田園地域」を目指す** 美しい景観があり、文化、歴史、習わしなど、その地域ならではのストーリーの魅力に興味関心を持った人が地域を訪れて体験し、深く実感することができ、また、人と自然が共生し、その時代に合った生業が新たに生み出されていく地域・場所

審査項目		審査の視点
1	事業趣旨	事業趣旨に合致したビジョンの作成を目指しているか 対応する応募書類の記載項目 ①、②、③
2	事業内容（1）	地域ならではの資源の活用を想定できているか ②、③
	事業内容（2）	地元のステークホルダーの巻き込みが図られているか ④、⑤
	事業内容（3）	目指しているビジョン作成を達成できる実施内容となっているか（頻度、活動の内容） ⑤
	事業内容（4）	作成したビジョンが有効に活用される見通しとなっているか ⑥
3	実施体制	10年後を見据えた活動ができる構成か ④



加点ポイント		審査の視点
事業内容	ビジョン作成の過程で、地域住民以外の方の視点を取り入れているか	⑤

### 応募書類の記載項目

- ①応募動機
- ②現状と課題
- ③現時点で目指したい地域の未来像（ビジョンの基となるイメージ）
- ④想定するチームビルディングのメンバー
- ⑤事業内容
- ⑥ビジョン作成後の取組み予定
- ⑦申請者の基礎情報

## 実証実験型

### この事業によって

どんな方に

すでに地域資源等を活用し、地域活性化を図るためのビジョンを持つ活動主体

何を・どうしてほしいか

魅力ある田園地域につながる地域資源等を、持続的に求心力と地域の収益を生み出す事業に成長させる方法を検証

「世界が憧れる田園地域」  
を目指す

美しい景観があり、文化、歴史、習わしなど、その地域ならではのストーリーの魅力に興味関心を持った人が地域を訪れて体験し、深く実感することができ、また、人と自然が共生し、その時代に合った生業が新たに生み出されていく地域・場所

審査項目		審査の視点
1 事業趣旨	事業趣旨に合致した活動のビジョンを持っているか	対応する応募書類の記載項目 ①、②、③
2 事業内容（1）	活動主体の持つビジョンの実現に向けた効果的な実証実験となっているか	④
事業内容（2）	自走につながるスケジュール・取組みとなっているか	④
事業内容（3）	必要なステークホルダーとの調整がされているか	⑤
事業内容（4）	ビジョンの達成に向けた目標設定が適切か	③、④
3 実施体制	継続的にビジョン実現を目指す体制となっているか	⑥、⑦

### 応募書類の記載項目

- ①応募動機
- ②現状と課題
- ③申請者が目指す地域のビジョン
- ④事業内容・目標値
- ⑤地元自治体等との調整状況
- ⑥実施体制
- ⑦申請者の基礎情報